

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和4年10月17日

埼玉大学の学生が知事に政策を直接提言 —再生可能エネルギーの普及拡大など5テーマ—

埼玉県と埼玉大学は、若者の感性を県政に生かすとともに、学生に生きた学習の場を提供することを目的に、平成22年度から学生による知事への政策提言を行っています。

県政が抱える幅広い課題について、学生は県政出前講座の受講や調査活動などを行い、政策研究を進めてきました。

今年度は次の5つのテーマについて提言をまとめ、「知事と埼玉大学学生の意見交換会」を開催します。

1 政策提言のテーマ

- (1) 再生可能エネルギーの普及拡大
「埼玉県における再生可能エネルギーのこれから」
(経済学部 有賀健高教授ゼミ)
- (2) サービス産業事業者の労働生産性向上支援
「“クリック”で始めるDX ～流れるような生産性向上改革～」
(経済学部 齋藤友之教授ゼミ)
- (3) ICTを活用した障害者の就労機会の確保と社会参加の拡大
「ICTを活用して障害者の社会参加の拡大を目指そう！」
(経済学部 大津唯准教授ゼミ)
- (4) SAITAMAリバーサポーターズプロジェクトの推進 ～川好きを増やそう！～
「リバサポと出会う ～世代に合わせたアプローチ～」
(経済学部 江口幸治准教授ゼミ)
- (5) 未来につながる道路のあり方 ～未来の道路の姿を共有しよう～
「街と街をつなぐ道から、人・モノ・コトをつなぐ道へ ～道路が果たす真の役目～」
(工学部 久保田尚教授、小嶋文准教授ゼミ)

2 日時

令和4年10月24日（月曜日） 午後1時から午後3時まで

3 会場

埼玉大学 総合研究棟1号館1階 シアター教室

（埼玉県さいたま市桜区下大久保255）

4 主な出席者

埼玉県 大野元裕知事

埼玉大学 坂井貴文学長、柳澤哲哉副学長、指導教授、政策提言を行う学生約50人

5 概要

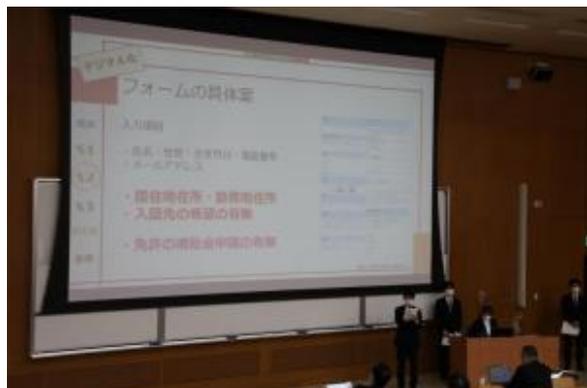
- 学生による政策提言及び知事との意見交換
- 知事による全体講評

6 過去に提言が反映された主な事例

- 消防団の加入促進

県内の消防団員数が減少する中、若者に対する消防団加入促進策として「消防団入団応募窓口のデジタル化」を提言。スマートフォンやパソコンからいつでも入団手続や相談ができるポータルサイトを令和4年度中に構築予定。

昨年度の様子



※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当日の参加は、大学関係者及び報道関係者のみとさせていただきます。